

# アジア社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり）

## 運用報告書（全体版）

第96期（決算日 2020年11月16日）第98期（決算日 2021年1月15日）第100期（決算日 2021年3月15日）  
 第97期（決算日 2020年12月15日）第99期（決算日 2021年2月15日）第101期（決算日 2021年4月15日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「アジア社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり）」は、2021年4月15日に第101期の決算を行ないましたので、第96期から第101期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年11月21日から2022年10月17日までです。
運用方針	主として、日本を除くアジアの社債を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット）」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<641871>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
[www.nikkoam.com/](http://www.nikkoam.com/)

### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404  
 午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(仕債、円ベース、円ヘッジ)		債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税金分配	みき騰落	期中騰落率	(参考指数)			
	円	円	%		%	%	%	百万円
72期(2018年11月15日)	7,038	50	△0.7	119.19	△0.7	—	98.5	8,585
73期(2018年12月17日)	7,025	50	0.5	119.98	0.7	—	98.7	8,301
74期(2019年1月15日)	7,026	50	0.7	121.01	0.9	—	98.5	8,202
75期(2019年2月15日)	7,049	50	1.0	122.78	1.5	—	98.5	8,050
76期(2019年3月15日)	7,073	50	1.0	124.22	1.2	—	98.4	7,916
77期(2019年4月15日)	7,062	50	0.6	125.21	0.8	—	98.7	7,738
78期(2019年5月15日)	7,039	50	0.4	125.79	0.5	—	98.5	7,640
79期(2019年6月17日)	7,044	50	0.8	127.33	1.2	—	98.3	7,503
80期(2019年7月16日)	6,977	50	△0.2	128.07	0.6	—	98.5	7,302
81期(2019年8月15日)	6,960	50	0.5	128.98	0.7	—	98.4	7,218
82期(2019年9月17日)	6,905	50	△0.1	128.69	△0.2	—	98.5	7,022
83期(2019年10月15日)	6,878	50	0.3	129.26	0.4	—	98.3	6,991
84期(2019年11月15日)	6,847	50	0.3	129.55	0.2	—	98.6	6,909
85期(2019年12月16日)	6,796	50	△0.0	129.51	△0.0	—	98.3	6,774
86期(2020年1月15日)	6,809	50	0.9	131.03	1.2	—	98.6	6,732
87期(2020年2月17日)	6,810	50	0.7	132.03	0.8	—	98.4	6,633
88期(2020年3月16日)	6,538	50	△3.3	128.78	△2.5	—	98.5	6,238
89期(2020年4月15日)	6,203	50	△4.4	125.82	△2.3	—	98.5	5,898
90期(2020年5月15日)	6,354	50	3.2	128.24	1.9	—	98.5	6,036
91期(2020年6月15日)	6,463	50	2.5	131.51	2.6	—	98.5	6,137
92期(2020年7月15日)	6,463	50	0.8	132.76	0.9	—	98.5	6,130
93期(2020年8月17日)	6,520	50	1.7	135.02	1.7	—	98.5	6,124
94期(2020年9月15日)	6,509	30	0.3	135.35	0.2	—	98.4	6,057
95期(2020年10月15日)	6,462	30	△0.3	135.11	△0.2	—	98.5	5,950
96期(2020年11月16日)	6,465	30	0.5	135.75	0.5	—	98.5	5,876
97期(2020年12月15日)	6,504	30	1.1	137.22	1.1	—	98.6	5,816
98期(2021年1月15日)	6,451	30	△0.4	136.88	△0.2	—	98.5	5,704
99期(2021年2月15日)	6,444	30	0.4	137.94	0.8	—	98.5	5,612
100期(2021年3月15日)	6,396	30	△0.3	136.87	△0.8	—	98.5	5,534
101期(2021年4月15日)	6,235	30	△2.0	135.50	△1.0	—	98.5	5,335

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 参考指数は、JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(米ドルベース)を対円でヘッジし、円換算したものです。なお、設定時を100として2021年4月15日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

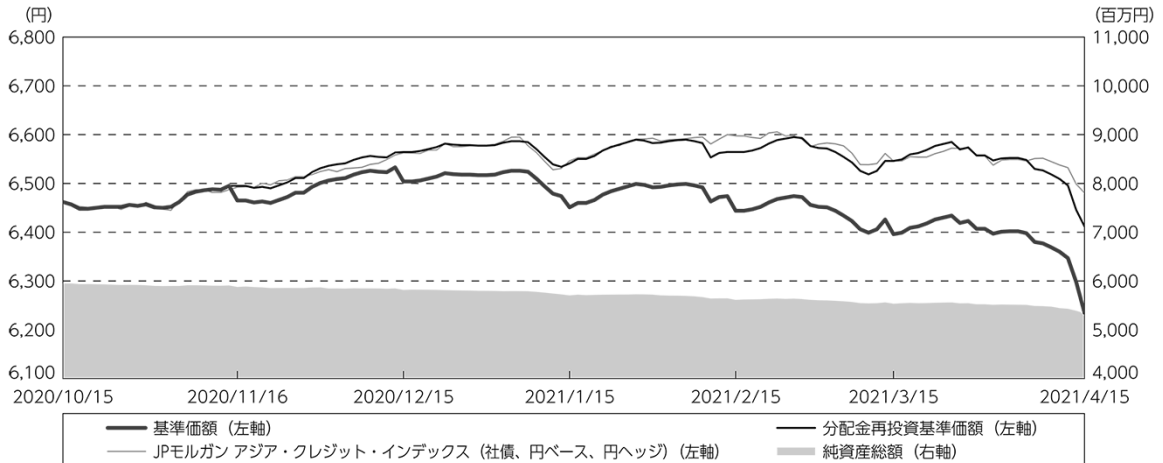
決算期	年 月 日	基準 価 額		JPモルガン アジア・クレジット・ インデックス(社債、円ベース、円ヘッジ) (参考指数)		投資信託 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第96期	(期首) 2020年10月15日	円 6,462	% -	% 135.11	% -	% 98.5
	10月末	6,451	△0.2	134.96	△0.1	98.5
	(期末) 2020年11月16日	6,495	0.5	135.75	0.5	98.5
第97期	(期首) 2020年11月16日	6,465	-	135.75	-	98.5
	11月末	6,493	0.4	136.29	0.4	98.5
	(期末) 2020年12月15日	6,534	1.1	137.22	1.1	98.6
第98期	(期首) 2020年12月15日	6,504	-	137.22	-	98.6
	12月末	6,518	0.2	137.58	0.3	98.6
	(期末) 2021年1月15日	6,481	△0.4	136.88	△0.2	98.5
第99期	(期首) 2021年1月15日	6,451	-	136.88	-	98.5
	1月末	6,492	0.6	137.84	0.7	98.2
	(期末) 2021年2月15日	6,474	0.4	137.94	0.8	98.5
第100期	(期首) 2021年2月15日	6,444	-	137.94	-	98.5
	2月末	6,472	0.4	137.79	△0.1	98.7
	(期末) 2021年3月15日	6,426	△0.3	136.87	△0.8	98.5
第101期	(期首) 2021年3月15日	6,396	-	136.87	-	98.5
	3月末	6,397	0.0	136.69	△0.1	98.7
	(期末) 2021年4月15日	6,265	△2.0	135.50	△1.0	98.5

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2020年10月16日～2021年4月15日)

## 作成期間中の基準価額等の推移



第96期首：6,462円

第101期末：6,235円 (既払分配金(税込み)：180円)

騰落率：△ 0.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびJPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、円ベース、円ヘッジ)は、作成期首(2020年10月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、円ベース、円ヘッジ)は当ファンドの参考指数です。

## ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、日本を除くアジアの社債を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

## &lt;値上がり要因&gt;

- ・経済成長に対する楽観的な見方がリスク選好心理を下支えし、信用スプレッド(利回り格差)の縮小に寄与したこと。
- ・投資債券からインカム収入を得たこと。

### <値下がり要因>

- ・堅調な米国経済指標や新型コロナウイルスのワクチンに関する進展、米国財政支出の増加見通しなどを背景に、インフレ再来への懸念が高まり、期間末にかけて米国国債利回りが上昇（債券価格は下落）したこと。
- ・米国国債のボラティリティ（価格変動性）の高まりが、インドネシアを含む新興国資産に対する市場心理を圧迫したこと。

## 投資環境

### （債券市況）

期間の初めは、報道でも市場でも、米国大統領選挙の行方と財政支出を伴う景気刺激策が焦点になりました。米国大統領選挙後は、選挙が大きな混乱なく終わったことで投資家の安心感が高まり、アジアのクレジット市場は大幅に上昇しました。その後は、トランプ米国大統領が、中国軍が所有または支配していると米国政権がみनाす中国企業への投資を禁止する大統領令に署名したことや、米国証券取引所が一部中国企業を上場廃止にする方針を示したことから、米中間の緊張が注目されました。世界の2大経済大国である米中間の緊張の高まりを背景に、市場では不透明感が強まり、信用スプレッドがやや拡大しました。2020年の年末にかけては、米国の財政支出を伴う景気刺激策の議論も好転しました。2021年には、経済成長とインフレの回復期待が金融市場の主要な原動力になりました。米国経済指標が改善したことや、米国の財政支出を伴う大規模な追加景気刺激策観測が相まって、市場では経済成長に対する期待が高まりました。また、新型コロナウイルスの感染状況の改善と、新型コロナウイルスのワクチンに関して更なる前向きな進展が見られるなか、投資家は新型コロナウイルスによる悪影響が徐々に弱まると予想しました。これらの要因がリスク資産の上昇や、米国国債利回りの急激な上昇を促しました。米国連邦準備制度理事会（FRB）が緩和的な金融政策の維持を決定し、2024年より前に利上げを行なわないことを改めて示唆したことが、リスク選好度の回復を一段と支えました。中国では、2020年第4四半期の国内総生産（GDP）成長率が市場予想を上回り、2018年第4四半期以来の高水準を記録しました。その結果、通年でのGDP成長率は2.3%を記録し、主要国の中で中国は唯一2020年のマイナス成長を回避しました。また、中国政府は2021年の経済成長率目標を「6%超」に設定したほか、2020年の数値が新型コロナウイルスの感染拡大によって極めて低い水準となっていたことに留意が必要なもの、2021年1-2月の国内経済活動は前年比で大幅な伸びを記録しました。

### （国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.01%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.01%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.09%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.10%近辺で期間末を迎えました。

## 当ファンドのポートフォリオ

### （当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット）」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット））

当期間、ファンドではデレレーション（金利感応度）を短めに維持しました。不動産セクターや金融（劣後債）セクターへの投資比率を高めとしたことが相対的にプラスに寄与しました。期間の後半にかけては、金融（シニア債）セクターや消費者セクターにおける銘柄選定が相対的にプラスに寄与した一方、金属・鉱業セクターや準ソブリン債セクターにおける銘柄選定が相対的にマイナスに影響しました。期間の前半に信用スプレッドが急激に縮小したことを考慮し、期間を通じてより高いクーポンの短期債を 선호しました。

外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行ないました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

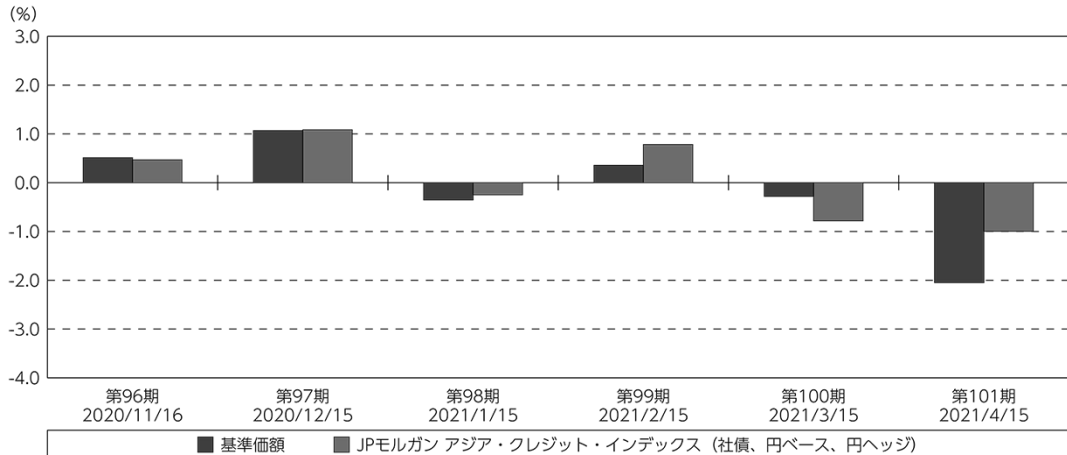
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

### 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

（注）JPモルガン アジア・クレジット・インデックス（社債、円ベース、円ヘッジ）は当ファンドの参考指数です。

## 分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2020年10月16日～ 2020年11月16日	2020年11月17日～ 2020年12月15日	2020年12月16日～ 2021年1月15日	2021年1月16日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.462%	30 0.459%	30 0.463%	30 0.463%	30 0.467%	30 0.479%
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	480	508	536	563	591	619

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

---

（当ファンド）

引き続き、「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット）」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット））

アジアの信用スプレッドは、景気回復の進行と財政・金融政策による支援、および新型コロナウイルスのワクチン接種の進展を背景に、今後小幅に縮小する余地があると予想していますが、下振れリスクは依然として漂っています。企業の全体的な信用ファンダメンタルズ（基礎的条件）は、2021年上半年期の企業業績が力強さを増すなど、今後も堅調に推移することが見込まれます。とはいえ、バリュエーション（株価評価）は既にファンダメンタルズの改善を相応に織り込んでおり、現在はやや中立的な水準になっています。今後は、信用スプレッドの更なる縮小はより緩慢なものとなり、相場の調整もたびたび発生すると予想しています。

主要先進国の中央銀行が、金融緩和政策の時期尚早な巻き戻しはしないと繰り返し言及しているにもかかわらず、足もとではインフレの再来観測の広がりから、長期債を中心とした先進国国債の利回り急上昇に繋がっています。利回りの上昇は、経済見通しの改善によってある程度は正当化されるものの、その急速な上昇ペースを受けて多くのリスク資産に懸念が広がり始めており、信用スプレッドにも悪影響を及ぼす可能性があります。したがって、ファンダメンタルズや需給環境が弱い一部のセクターでは、短期的に信用スプレッドが小幅に拡大する可能性があります。

インフレの再来観測というテーマに加えて、アラスカで行なわれた米中外交トップによる会談で緊張感が広がったことを受けて、両国の関係が安定化に失敗するリスクがやや高まっています。これはバイデン米国政権と中国との間で行なわれた初めての会談でしたが、両国のイデオロギーの違いが明確に示されました。当ファンドでは、今のところ、この出来事だけを受けて中国の信用スプレッドが大幅に拡大するとは考えていませんが、今後注視すべき重要なポイントであることは確かだと考えています。

引き続き、主として、日本を除くアジアの社債に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年10月16日～2021年4月15日)

項 目	第96期～第101期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	33	0.510	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 5 )	(0.082)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(27)	(0.411)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
( 受 託 会 社 )	( 1 )	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.025	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 費 用 )	( 1 )	(0.023)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	35	0.535	
作成期間の平均基準価額は、6,470円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

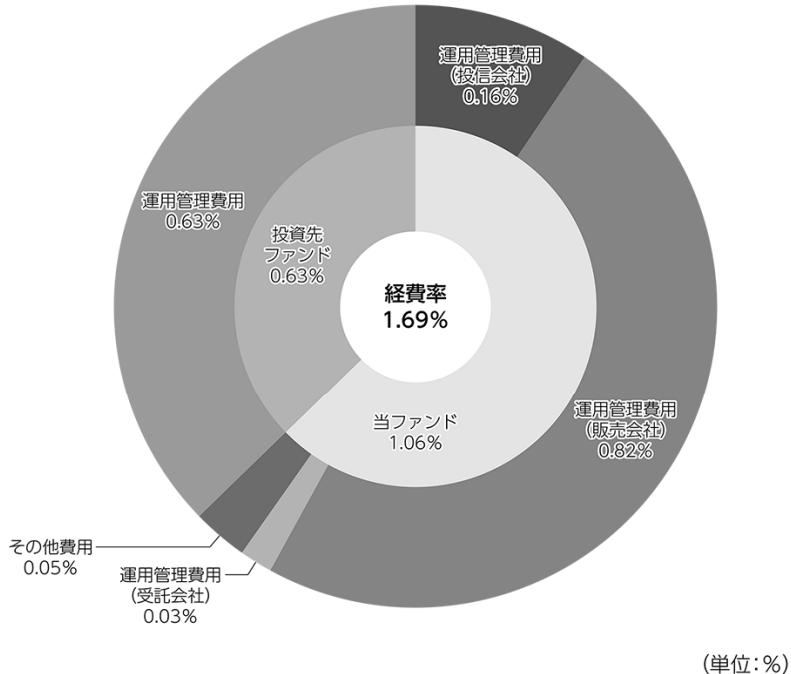
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.69%です。



経費率(①+②)	1.69
①当ファンドの費用の比率	1.06
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63

(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年10月16日～2021年4月15日)

## 投資信託証券

銘 柄		第96期～第101期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・コーポレート・ボンド・ファンドクラスA (JPYヘッジド・ユニット)	千口 300,475	千円 179,882	千口 742,579	千円 448,677

(注) 金額は受け渡し代金。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄		第96期～第101期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 485	千円 486

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年10月16日～2021年4月15日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;アジア社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり）&gt;

区 分	第96期～第101期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 179	百万円 179	% 100.0	百万円 448	百万円 448	% 100.0

## &lt;マネー・アカウント・マザーファンド&gt;

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2020年10月16日～2021年4月15日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2020年10月16日～2021年4月15日）

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

（2021年4月15日現在）

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第95期末	第101期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
アジア・コーポレート・ボンド・ファンドクラスA（JPYヘッジ・ユニット）		9,607,140	9,165,036	5,252,482	98.5
合	計	9,607,140	9,165,036	5,252,482	98.5

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

## 親投資信託残高

銘	柄	第95期末	第101期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		5,933	5,447	5,460

（注）親投資信託の2021年4月15日現在の受益権総口数は、1,462,812千口です。

## ○投資信託財産の構成

（2021年4月15日現在）

項	目	第101期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資信託受益証券		5,252,482	97.3
マネー・アカウント・マザーファンド		5,460	0.1
コール・ローン等、その他		137,748	2.6
投資信託財産総額		5,395,690	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末
	2020年11月16日現在	2020年12月15日現在	2021年1月15日現在	2021年2月15日現在	2021年3月15日現在	2021年4月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,929,091,965	5,862,558,002	5,757,425,010	5,690,897,968	5,578,054,918	5,395,690,930
コール・ローン等	92,673,150	121,888,385	114,147,485	138,864,333	119,913,151	137,747,777
投資信託受益証券(評価額)	5,789,552,332	5,734,848,468	5,619,131,100	5,529,224,986	5,452,562,874	5,252,482,590
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	5,870,385	5,821,149	5,755,881	5,671,145	5,578,893	5,460,563
未収入金	40,996,098	—	18,390,544	17,137,504	—	—
(B) 負債	52,126,246	46,344,078	52,662,649	78,272,023	44,041,347	60,621,477
未払金	—	—	—	18,699,176	—	—
未払収益分配金	27,271,278	26,827,748	26,528,702	26,129,848	25,957,277	25,670,217
未払解約金	19,304,937	14,305,281	20,422,916	27,599,505	12,586,638	28,844,878
未払信託報酬	5,292,454	4,745,344	5,021,425	4,935,347	4,396,569	4,791,303
未払利息	62	53	21	11	21	10
その他未払費用	257,515	465,652	689,585	908,136	1,100,842	1,315,069
(C) 純資産総額(A-B)	5,876,965,719	5,816,213,924	5,704,762,361	5,612,625,945	5,534,013,571	5,335,069,453
元本	9,090,426,137	8,942,582,914	8,842,900,947	8,709,949,581	8,652,425,703	8,556,739,090
次期繰越損益金	△3,213,460,418	△3,126,368,990	△3,138,138,586	△3,097,323,636	△3,118,412,132	△3,221,669,637
(D) 受益権総口数	9,090,426,137口	8,942,582,914口	8,842,900,947口	8,709,949,581口	8,652,425,703口	8,556,739,090口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,465円	6,504円	6,451円	6,444円	6,396円	6,235円

(注) 当ファンドの第96期首元本額は9,207,406,084円、第96～101期中追加設定元本額は139,439,996円、第96～101期中一部解約元本額は790,106,990円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第96期0.6465円、第97期0.6504円、第98期0.6451円、第99期0.6444円、第100期0.6396円、第101期0.6235円です。

(注) 2021年4月15日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は3,221,669,637円です。

## ○損益の状況

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2020年10月16日～ 2020年11月16日	2020年11月17日～ 2020年12月15日	2020年12月16日～ 2021年1月15日	2021年1月16日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	56,927,542	56,346,031	55,795,418	55,193,441	55,073,397	54,744,270
受取配当金	56,929,271	56,347,629	55,796,329	55,193,872	55,073,900	54,744,568
受取利息	-	15	8	-	-	-
支払利息	△ 1,729	△ 1,613	△ 919	△ 431	△ 503	△ 298
(B) 有価証券売買損益	△ 21,788,564	10,282,324	△ 70,638,186	△ 30,286,740	△ 66,069,654	△ 161,780,170
売買益	181,486	10,601,825	311,696	581,783	123,543	468,066
売買損	△ 21,970,050	△ 319,501	△ 70,949,882	△ 30,868,523	△ 66,193,197	△ 162,248,236
(C) 信託報酬等	△ 5,549,969	△ 4,976,233	△ 5,265,756	△ 5,175,487	△ 4,610,493	△ 5,024,430
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	29,589,009	61,652,122	△ 20,108,524	19,731,214	△ 15,606,750	△ 112,060,330
(E) 前期繰越損益金	△1,708,159,807	△1,674,628,016	△1,616,270,644	△1,633,333,407	△1,624,936,279	△1,643,572,212
(F) 追加信託差損益金	△1,507,618,342	△1,486,565,348	△1,475,230,716	△1,457,591,595	△1,451,911,826	△1,440,366,878
(配当等相当額)	( 187,310,286)	( 184,772,631)	( 183,580,066)	( 181,619,671)	( 181,168,570)	( 180,078,547)
(売買損益相当額)	(△1,694,928,628)	(△1,671,337,979)	(△1,658,810,782)	(△1,639,211,266)	(△1,633,080,396)	(△1,620,445,425)
(G) 計 (D+E+F)	△3,186,189,140	△3,099,541,242	△3,111,609,884	△3,071,193,788	△3,092,454,855	△3,195,999,420
(H) 収益分配金	△ 27,271,278	△ 26,827,748	△ 26,528,702	△ 26,129,848	△ 25,957,277	△ 25,670,217
次期繰越損益金 (G+H)	△3,213,460,418	△3,126,368,990	△3,138,138,586	△3,097,323,636	△3,118,412,132	△3,221,669,637
追加信託差損益金	△1,507,618,342	△1,486,565,348	△1,475,230,716	△1,457,591,595	△1,451,911,826	△1,440,366,878
(配当等相当額)	( 187,310,286)	( 184,772,631)	( 183,580,066)	( 181,619,671)	( 181,168,570)	( 180,078,547)
(売買損益相当額)	(△1,694,928,628)	(△1,671,337,979)	(△1,658,810,782)	(△1,639,211,266)	(△1,633,080,396)	(△1,620,445,425)
分配準備積立金	249,620,064	270,362,238	290,483,147	309,205,051	330,920,607	350,417,335
繰越損益金	△1,955,462,140	△1,910,165,880	△1,953,391,017	△1,948,937,092	△1,997,420,913	△2,131,720,094

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2020年10月16日～2021年4月15日) は以下の通りです。

項 目	2020年10月16日～ 2020年11月16日	2020年11月17日～ 2020年12月15日	2020年12月16日～ 2021年1月15日	2021年1月16日～ 2021年2月15日	2021年2月16日～ 2021年3月15日	2021年3月16日～ 2021年4月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	51,377,476円	52,137,550円	50,529,608円	50,017,932円	50,462,878円	49,719,826円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	187,310,286円	184,772,631円	183,580,066円	181,619,671円	181,168,570円	180,078,547円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	225,513,866円	245,052,436円	266,482,241円	285,316,967円	306,415,006円	326,367,726円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	464,201,628円	481,962,617円	500,591,915円	516,954,570円	538,046,454円	556,166,099円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	510円	538円	566円	593円	621円	649円
g. 分配金	27,271,278円	26,827,748円	26,528,702円	26,129,848円	25,957,277円	25,670,217円
h. 分配金(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## ○分配金のお知らせ

	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

## ○お知らせ

## 約款変更について

2020年10月16日から2021年4月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット）	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
<b>運用の基本方針</b>		
基本方針	利子収入の獲得および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。	
主な投資対象	日本を除くアジアの国・地域の企業などが発行する社債を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>運用にあたっては、日本を除くアジアの国・地域の企業などが発行する社債を主な投資対象とし、利子収入の獲得および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。</li> <li>ファンドの純資産総額の10%までは、オーストラリアの企業などが発行する社債にも投資することができます。</li> <li>実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行いません。</li> </ul>	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>取得時において、S &amp; P社またはムーディーズ社の格付がCCC+/Caa1格以下の債券への投資は、ファンドの純資産総額の10%以下とします。</li> <li>ソブリン債の投資比率は、ファンドの純資産総額の10%以下とします。</li> <li>株式への投資は行いません。</li> <li>流動性の乏しい証券への投資は、ファンドの純資産総額の15%以下とします。</li> <li>外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</li> <li>デリバティブおよび外国為替予約取引の利用は、原則としてヘッジ目的および資産の効率的な運用に資することを目的とします。</li> </ul>	
収益分配	原則として、毎月8日(休日の場合は翌営業日)に分配を行いません。なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
<b>ファンドに係る費用</b>		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.64%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
<b>その他</b>		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アジア リミテッド	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

## ◆投資ポートフォリオ

## アジア・コーポレート・ボンド・ファンド

2020年2月29日現在

	額面	公正価値 USD	純資産に 占める割合 (%)
社債			
バミューダ (取得原価: 3,493,438米ドル)			
US\$ Concord New Energy 7.9% 23-Jan-21	2,000,000	2,031,686	0.86
US\$ Hopson Development Holdings 7.5% 27-Jun-22	450,000	456,809	0.19
US\$ Kunlun Energy Co Ltd 3.75% 13-May-25	1,000,000	1,067,340	0.45
		3,555,835	1.50
英領バージン諸島 (取得原価: 37,683,276米ドル)			
US\$ Ageas Capital Asia Ltd 4.125% 25-Apr-23	1,621,000	1,695,563	0.72
US\$ Chang Development 5.7% 08-Nov-21	2,475,000	2,546,156	1.08
US\$ Chouzhou International 4% 18-Feb-25	1,330,000	1,320,307	0.56
US\$ Easy Tactic 7% 25-Apr-21	1,430,000	1,433,605	0.61
US\$ Easy Tactic 5.875% 13-Feb-23	2,000,000	1,891,178	0.80
US\$ Hejun Shunze Investment 9% 04-Mar-21	2,200,000	2,191,200	0.93
US\$ Hejun Shunze Investment 12% 25-Apr-21	3,000,000	3,075,021	1.30
US\$ Huarong Finance 2019 4.5% 29-May-29	4,500,000	4,887,625	2.06
US\$ Huarong Finance II 5% 19-Nov-25	2,500,000	2,798,928	1.18
US\$ Huarong Finance II 4.875% 22-Nov-26	1,500,000	1,686,139	0.71
US\$ Lingang Wings 4.625% 05-Sep-21	950,000	972,859	0.41
US\$ New Metro Global Ltd 6.8% 05-Aug-23	1,520,000	1,533,057	0.65
US\$ RKP Overseas 2019 A 7.875% 01-Feb-23	1,750,000	1,856,685	0.78
US\$ Rongxingda Development 8.75% 28-Jan-21	2,500,000	2,499,983	1.06
US\$ Scenery Journey 11% 06-Nov-20	1,000,000	1,018,168	0.43
US\$ Scenery Journey 11.5% 24-Oct-22	2,000,000	1,972,898	0.83
US\$ Smartone Finance 3.875% 08-Apr-23	2,000,000	2,084,326	0.88
US\$ Talent Yield Investments 4.5% 25-Apr-22	3,000,000	3,141,567	1.33
		38,605,265	16.32
カナダ (取得原価: 2,532,168米ドル)			
US\$ Nexen Energy ULC 7.875% 15-Mar-32	1,000,000	1,526,638	0.64
US\$ Nexen Energy ULC 5.875% 10-Mar-35	1,000,000	1,366,763	0.58
		2,893,401	1.22
ケイマン諸島 (取得原価: 47,464,444米ドル)			
US\$ AC Energy Finance 5.65% Perp 04-Jun-68	1,520,000	1,539,778	0.65
US\$ CH Overseas Grand Ocean Finance 4.875% 01-Jun-21	2,500,000	2,573,525	1.09
US\$ China Evergrande Group 8.9% 24-May-21	2,000,000	1,970,174	0.83
US\$ China Evergrande Group 11.5% 22-Jan-23	2,430,000	2,402,050	1.01
US\$ China Evergrande Group 12% 22-Jan-24	2,000,000	1,936,696	0.82
US\$ China Hongqiao 7.375% 02-May-23	2,000,000	1,750,112	0.74

	額面	公正価値 USD	純資産に 占める割合 (%)
社債（続き）			
ケイマン諸島（取得原価：47,464,444米ドル）（続き）			
US\$	China SCE Property Holdings 7.45% 17-Apr-21	1,000,000	1,017,512 0.43
US\$	Fantasia Holdings 10.87% 09-Jan-23	2,000,000	2,042,702 0.86
US\$	Hilong Holdings 8.25% 26-Sep-22	1,250,000	1,247,000 0.53
US\$	Hutchison Whampoa International (03/33) Ltd 7.45% 24-Nov-33	1,500,000	2,356,719 1.00
US\$	Kaisa Group 7.875% 30-Jun-21	1,120,000	1,120,123 0.47
US\$	Kaisa Group 11.95% 22-Oct-22	1,500,000	1,605,150 0.68
US\$	Kaisa Group 10.5% 15-Jan-25	1,640,000	1,584,614 0.67
US\$	KWG Property Holdings Ltd 5.875% 10-Nov-24	2,000,000	1,923,350 0.81
US\$	Metropolitan Light 5.5% 21-Nov-22	1,667,000	1,727,472 0.73
US\$	MGM China Holdings 5.875% 15-May-26	1,890,000	1,913,629 0.81
US\$	Powerlong Real Estate 5.95% 19-Jul-20	1,600,000	1,600,362 0.68
US\$	Powerlong Real Estate 6.95% 17-Apr-21	990,000	1,000,536 0.42
US\$	Powerlong Real Estate 7.125% 08-Nov-22	1,610,000	1,632,939 0.69
US\$	Ronshine China Holdings 11.25% 22-Aug-21	2,250,000	2,409,345 1.02
US\$	Ronshine China Holdings 8.75% 25-Oct-22	1,420,000	1,498,817 0.63
US\$	Shimao Property Holdings 6.125% 21-Feb-24	2,500,000	2,625,095 1.11
US\$	Sunac China Holdings 7.25% 14-Jun-22	1,400,000	1,432,039 0.60
US\$	Yuzhou Properties 8.5% 26-Feb-24	1,200,000	1,233,755 0.52
US\$	Yuzhou Properties 7.7% 20-Feb-25	1,600,000	1,582,752 0.67
US\$	Zhenro Properties Group 9.8% 20-Aug-21	1,340,000	1,404,199 0.59
US\$	Zhongliang Holdings 11.5% 26-Sep-21	3,000,000	3,098,223 1.31
		48,228,668	20.37
中国（取得原価：12,662,516米ドル）			
US\$	Bank of China 5% 13-Nov-24	2,000,000	2,229,128 0.94
US\$	Jiangxi Railway Investment Group 4.85% 21-Feb-22	1,200,000	1,236,452 0.52
US\$	Jinke Prop Grp 8.375% 20-Jun-21	2,390,000	2,453,211 1.04
US\$	Sichuan Railway 3.8% 27-Jun-22	400,000	407,145 0.17
US\$	Sunshine Life Insurance 3.15% 20-Apr-21	4,000,000	3,982,052 1.68
US\$	Xian Construction Investment 4% 24-Jun-22	1,360,000	1,379,492 0.58
US\$	Xinhu Zhongbao 6% 01-Mar-20	1,200,000	1,200,000 0.51
		12,887,480	5.44

	額面	公正価値 USD	純資産に 占める割合 (%)	
社債 (続き)				
香港 (取得原価 : 15,210,533米ドル)				
US\$	CGNPC International Inc 3.75% 11-Dec-27	1,500,000	1,644,994	0.70
US\$	Citic Ltd 3.7% 14-Jun-26	1,000,000	1,080,964	0.46
US\$	CNAC HK Finbridge Co Ltd 4.625% 14-Mar-23	2,000,000	2,134,818	0.90
US\$	CNAC HK Finbridge Co Ltd 3.375% 19-Jun-24	2,000,000	2,068,268	0.87
US\$	ICBCIL Finance Co Ltd 3.625% 15-Nov-27	2,000,000	2,155,928	0.91
US\$	Weichai International HK Energy 4.125% 30-Sep-20	1,400,000	1,416,492	0.60
US\$	Yango Justice International 7.5% 16-Nov-20	1,300,000	1,307,350	0.55
US\$	Yango Justice International 9.5% 03-Apr-21	1,500,000	1,529,712	0.65
US\$	Yango Justice International 10% 12-Feb-23	1,000,000	1,050,701	0.44
US\$	Yango Justice International 9.25% 15-Apr-23	1,740,000	1,776,152	0.75
			<u>16,165,379</u>	<u>6.83</u>
インド (取得原価 : 4,270,707米ドル)				
US\$	Adani Transmission 4% 03-Aug-26	2,000,000	2,103,900	0.89
US\$	Indian Railway Finance 3.95% 13-Feb-50	200,000	205,664	0.09
US\$	ONGC Videsh 3.75% 07-May-23	2,000,000	2,082,742	0.88
			<u>4,392,306</u>	<u>1.86</u>
マン島 (取得原価 : 1,055,355米ドル)				
US\$	GOHL Capital 4.25% 24-Jan-27	1,000,000	1,052,889	0.44
			<u>1,052,889</u>	<u>0.44</u>
モーリシャス (取得原価 : 4,596,227米ドル)				
US\$	HT Global IT Solutions 7% 14-Jul-21	1,500,000	1,533,750	0.65
US\$	UPL Corp Ltd 4.5% 08-Mar-28	3,000,000	3,137,643	1.33
			<u>4,671,393</u>	<u>1.98</u>
オランダ (取得原価 : 3,867,229米ドル)				
US\$	Minejesa Capital 5.625% 10-Aug-37	1,000,000	1,120,000	0.47
US\$	Mong Duong Finance 5.125% 07-May-29	2,150,000	2,256,240	0.95
US\$	PB International 7.625% 26-Jan-22	605,000	596,228	0.25
			<u>3,972,468</u>	<u>1.67</u>
シンガポール (取得原価 : 8,133,579米ドル)				
US\$	LLPL Capital PTE Ltd 6.875% 04-Feb-39	1,000,000	1,197,500	0.51
US\$	Oxley MTN PTE Ltd 6.375% 21-Apr-21	3,000,000	2,895,483	1.22
US\$	TBLA International PTE 7% 24-Jan-23	2,000,000	2,003,062	0.85
US\$	Theta Capital PTE 8.125% 22-Jan-25	2,000,000	1,975,502	0.83
			<u>8,071,547</u>	<u>3.41</u>

	額面	公正価値 USD	純資産に 占める割合 (%)
社債（続き）			
英国（取得原価：1,919,169米ドル）			
US\$ Vedanta Resources II 9.25% 23-Apr-26	2,000,000	1,805,000	0.76
		1,805,000	0.76
米国（取得原価：2,684,131米ドル）			
US\$ Reliance Holdings 5.4% 14-Feb-22	2,000,000	2,131,244	0.90
US\$ Reliance Holdings 6.25% 19-Oct-40	500,000	728,065	0.31
		2,859,309	1.21
社債合計（取得原価：145,572,772米ドル）		<b>149,160,940</b>	<b>63.01</b>
変動利付債券			
オーストラリア（取得原価：6,502,067米ドル）			
US\$ Commonwealth Bank FRN 20-Oct-26	4,000,000	4,081,800	1.72
US\$ Macquarie Bank London FRN Perp 08-Sep-68	1,500,000	1,584,375	0.67
US\$ QBE Insurance FRN 02-Dec-44	1,000,000	1,128,750	0.48
		6,794,925	2.87
英領バージン諸島（取得原価：20,701,297米ドル）			
US\$ CCCI Treasure FRN Perp	4,000,000	4,004,000	1.69
US\$ Champion Sincerity FRN Perp 08-Jul-67	1,500,000	1,581,975	0.67
US\$ Charming Light 4.25% FRN Perp	3,000,000	3,082,014	1.30
US\$ China LCO Capital Holdings FRN Perp 11-Mar-68	1,070,000	1,099,918	0.46
US\$ CLP Power HK Finance FRN Perp 06-Feb-68	850,000	865,830	0.37
US\$ Dianjian International Finance FRN Perp 19-Jul-68	2,500,000	2,585,872	1.09
US\$ Electrical Global Investment 4.1% Perp	2,040,000	2,024,700	0.86
US\$ Huarong Finance 2017 FRN Perp	4,000,000	4,060,912	1.72
US\$ Huarong Finance FRN Perp	1,600,000	1,636,211	0.69
		20,941,432	8.85
ケイマン諸島（取得原価：6,706,216米ドル）			
US\$ Agile Group FRN Perp 04-Dec-67	2,100,000	2,221,800	0.94
US\$ CIFI Holdings FRN Perp 24-Feb-68	1,200,000	1,174,021	0.49
US\$ King Talent Management Ltd FRN Perp	1,450,000	1,388,562	0.59
US\$ Zhenro Prop FRN Perp 25-Jan-68	2,000,000	2,066,084	0.87
		6,850,467	2.89

	額面	公正価値 USD	純資産に 占める割合 (%)	
変動利付債券（続き）				
中国（取得原価：4,127,474米ドル）				
US\$	China Construction Bank FRN 27-Feb-29	1,250,000	1,339,440	0.57
US\$	China Minmetals FRN Perp	3,000,000	<u>3,034,104</u>	1.28
			<u>4,373,544</u>	1.85
香港（取得原価：19,218,545米ドル）				
US\$	Bank of East Asia FRN 03-Nov-26	2,345,000	2,394,770	1.01
US\$	Bocom Leasing FRN 02-Mar-25	1,100,000	1,098,614	0.46
US\$	China CITIC Bank FRN 28-Feb-29	1,500,000	1,587,527	0.67
US\$	Chong Hing Bank 3.876% 26-Jul-27	3,740,000	3,823,888	1.62
US\$	Chong Hing Bank 5.7% Perp	2,620,000	2,721,942	1.15
US\$	Far East Horizon Ltd FRN 03-Jul-21	2,000,000	2,015,152	0.85
US\$	Nanyang Commercial Bank FRN 20-Nov-29	1,000,000	1,035,169	0.44
US\$	Shanghai Commercial Bank FRN 29-Nov-27	730,000	750,046	0.32
US\$	Weichai International HK Energy 3.75% Perp	4,200,000	<u>4,237,871</u>	1.79
			<u>19,664,979</u>	8.31
フィリピン（取得原価：2,041,196米ドル）				
US\$	SMC GLB Power FRN Perp	2,000,000	<u>2,063,004</u>	0.87
			<u>2,063,004</u>	0.87
シンガポール（取得原価：5,006,141米ドル）				
US\$	DBS Group 3.3% Perp	3,000,000	2,994,000	1.26
US\$	United Overseas Bank Ltd FRN 08-Mar-27	2,000,000	<u>2,029,040</u>	0.86
			<u>5,023,040</u>	2.12
韓国（取得原価：3,333,380米ドル）				
US\$	Shinhan Bank FRN 07-Dec-26	3,300,000	<u>3,394,314</u>	1.43
			<u>3,394,314</u>	1.43
タイ（取得原価：4,568,871米ドル）				
US\$	Bangkok Bank HK FRN 25-Sep-34	2,000,000	2,084,298	0.88
US\$	Kasikornbank PLC HK 3.343% 02-Oct-31	2,500,000	<u>2,557,435</u>	1.08
			<u>4,641,733</u>	1.96
変動利付債券合計（取得原価：72,205,187米ドル）		<b><u>73,747,438</u></b>	<b><u>31.15</u></b>	

	公正価値 USD	純資産に 占める割合 (%)
投資合計、公正価値（取得原価：217,777,959米ドル）	<u>222,908,378</u>	<u>94.16</u>
外国為替先渡契約	<u>1,095,942</u>	<u>0.46</u>
純金融資産合計	<u>224,004,320</u>	<u>94.62</u>
その他純資産	<u>12,742,307</u>	<u>5.38</u>
純資産合計	<u>236,746,627</u>	<u>100.00</u>

通貨コード	通貨名称	国
USD	米ドル	米国

## 外国為替先渡契約

2020年2月29日現在、ファンドはカストディアンに以下の外国為替先渡契約を保有していた。

契約額買い/ (売り)	通貨	満期日	受取/(支払)	外貨受取/(支払)	未実現利益
			USD	USD	USD
114,769,685	JPY	02-Mar-20	(1,043,778)	1,064,193	20,415
6,586,996,433	JPY	16-Mar-20	(60,050,473)	61,126,000	1,075,527
					<u>1,095,942</u>
					<u>1,095,942</u>

すべての外国為替先渡契約は米ドル建のクロス外国為替先渡契約である。

◆貸借対照表・損益計算書等

アジア・コーポレート・ボンド・ファンド

＜貸借対照表＞

2020年2月29日現在  
(米ドルで表示)

<b>資産：</b>	
投資：公正価値（取得原価：217,777,959米ドル）	222,908,378
現金	16,006,681
外貨（取得原価：31米ドル）	31
為替先渡契約に係る未実現利益	1,095,942
投資売却に係る未収金	1,481,835
未収利息	2,988,362
<b>資産合計</b>	<b>244,481,229</b>
<b>負債：</b>	
未払利息	144
投資購入に係る未払金	5,369,033
受益証券買戻に係る未払金	1,908,095
未払運用報酬	353,181
その他の未払報酬	104,149
<b>負債合計</b>	<b>7,734,602</b>
<b>純資産：</b>	
	<b>236,746,627</b>
受益証券1口当たり純資産価額 - クラスA JPYヘッジド・ユニット（純資産6,541,695,847円および受益証券残高10,005,337,983円に基づく）	JPY 0.6538
受益証券1口当たり純資産価額 - クラスB アンヘッジド・ユニット（純資産18,994,979,087円および受益証券残高28,311,396,618円に基づく）	JPY 0.6709

＜純資産変動計算書＞

2020年2月29日に終了した年度  
(米ドルで表示)

<b>運用による純資産の純増加額</b>	
投資純利益	12,038,790
実現純利益	2,077,490
未実現評価益の純変動額	9,099,441
<b>運用による純資産の純増加額</b>	<b>23,215,721</b>
<b>受益者への分配金：</b>	
クラスA（JPYヘッジド・ユニット）	( 7,107,797)
クラスB（アンヘッジド・ユニット）	( 33,176,011)
<b>分配金合計</b>	<b>( 40,283,808)</b>
<b>資本取引より</b>	
受益証券の発行	
クラスA（JPYヘッジド・ユニット）(250,503,501口)	1,520,473
クラスB（アンヘッジド・ユニット）(1,548,993,119口)	10,218,687
	11,739,160
<b>受益証券買戻し</b>	
クラスA（JPYヘッジド・ユニット）(1,793,407,247口)	( 11,011,255)
クラスB（アンヘッジド・ユニット）(4,244,117,257口)	( 27,424,724)
	( 38,435,979)
<b>資本取引による純資産の純減少額</b>	<b>( 26,696,819)</b>
<b>純資産の減少額合計</b>	<b>( 43,764,906)</b>
<b>純資産：</b>	
期首	280,511,533
<b>期末</b>	<b>236,746,627</b>

＜損益計算書＞

2020年2月29日に終了した年度  
(米ドルで表示)

<b>投資収益：</b>	
受取利息	13,847,746
<b>投資収益合計</b>	<b>13,847,746</b>
<b>費用：</b>	
支払利息	1,056
運用報酬	1,517,506
管理費用	117,741
専門家報酬	66,879
受託者報酬	26,164
保管費用	72,229
登録費用	5,373
その他費用	2,008
<b>ファンド費用合計</b>	<b>1,808,956</b>
<b>投資純利益</b>	<b>12,038,790</b>
<b>実現純利益および未実現利益の変動額</b>	
実現利益	
投資有価証券	3,083,666
外貨取引、先物契約および為替先渡契約	( 1,006,176)
実現純利益	2,077,490
<b>未実現評価益の変動額</b>	
投資有価証券	7,716,634
外貨取引および外国為替先渡契約	1,382,807
未実現評価益の純変動額	9,099,441
<b>実現純利益および未実現利益の変動額</b>	<b>11,176,931</b>
<b>運用による純資産の純増加額</b>	<b>23,215,721</b>

＜財務ハイライト＞

2020年2月29日に終了した年度  
(日本円で表示)

	クラスA (JPYヘッジド・ ユニット)	クラスB (アンヘッジド・ ユニット)
<b>受益証券1口当たりの運用成績：</b>		
受益証券1口当たりの純資産価額（期首）	0.6853	0.7519
<b>投資運用から生じる収益<sup>(a)</sup></b>		
投資純利益	0.0305	0.0323
実現純利益および未実現利益の変動額	0.0100	0.0067
<b>投資運用収益合計</b>	<b>0.0405</b>	<b>0.0390</b>
分配金	(0.0720)	(0.1200)
受益証券1口当たりの純資産価額（期末）	0.6538	0.6709
トータル・リターン <sup>(a)</sup>	6.30%	5.74%
<b>比率/補足データ：</b>		
平均純資産に対する経費率 <sup>(a)</sup>	(0.68%)	(0.67%)
平均純資産に対する投資純利益の比率 <sup>(a)</sup>	4.56%	4.46%

<sup>(a)</sup> トータル・リターンは当期間中の純資産価額の変動額に基づいて計算されている。トータル・リターンには分配された金額に関連するリターンも含まれている。費用の割合および投資純利益の比率は当期中の純資産平均残高に基づいて計算されている。財務ハイライトには、すべての投資関連費用および運用費用が反映されている。

<sup>(b)</sup> 実績は資本取引を行った時期により異なる可能性がある。受益証券1口当たりの情報は当期中の日次平均受益証券口数に基づいて計算されている。

# マネー・アカウント・マザーファンド

## 運用報告書

第11期（決算日 2020年10月12日）  
（2019年10月16日～2020年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

## ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
7期(2016年10月12日)	円		%	%	百万円
	10,042		△0.0	—	483
8期(2017年10月12日)	10,038		△0.0	—	661
9期(2018年10月12日)	10,032		△0.1	—	595
10期(2019年10月15日)	10,028		△0.0	—	586
11期(2020年10月12日)	10,025		△0.0	—	888

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首)	円		%
2019年10月15日	10,028		—
10月末	10,028		0.0
11月末	10,027		△0.0
12月末	10,027		△0.0
2020年1月末	10,027		△0.0
2月末	10,027		△0.0
3月末	10,026		△0.0
4月末	10,026		△0.0
5月末	10,026		△0.0
6月末	10,026		△0.0
7月末	10,025		△0.0
8月末	10,025		△0.0
9月末	10,025		△0.0
(期 末)			
2020年10月12日	10,025		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2019年10月16日～2020年10月12日)

## 基準価額の推移

期間の初め10,028円の基準価額は、期間末に10,025円となり、騰落率は△0.0%となりました。

## 基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.01%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.02%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.29%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.09%近辺で期間末を迎えました。

## ポートフォリオ

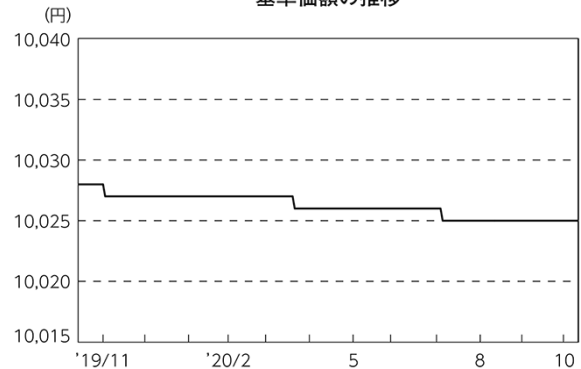
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

## ○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2019/10/15	2019/10/16	2020/07/06	2020/10/12
10,028円	10,028円	10,025円	10,025円

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年10月16日～2020年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,026円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年10月16日～2020年10月12日)

該当事項はございません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年10月16日～2020年10月12日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 361	百万円 361	% 100.0	百万円 361	百万円 361	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年10月16日～2020年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

(2020年10月12日現在)

2020年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2020年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 888,950	% 100.0
投資信託財産総額	888,950	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年10月12日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A)	資産			888,950,866
	コール・ローン等			888,950,866
(B)	負債			185,817
	未払解約金			185,618
	未払利息			199
(C)	純資産総額(A-B)			888,765,049
	元本			886,572,186
	次期繰越損益金			2,192,863
(D)	受益権総口数			886,572,186口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,025円

(注) 当ファンドの期首元本額は585,356,899円、期中追加設定元本額は443,707,365円、期中一部解約元本額は142,492,078円です。

(注) 2020年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	564,936,421円	・ノーロード・インド株式フォーカス(毎月分配型)	894,225円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	179,574,045円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	876,496円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マナー・ブルファンド)	16,871,891円	・インデックスファンドMLP(1年決算型)	837,936円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	16,766,944円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	759,593円
・エマージング・プラス(マナー・ブルファンド)	10,195,083円	・日興グラビティ・ファンド	685,725円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	10,189,082円	・アジア・ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジなし)	549,122円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	8,406,295円	・グローバルCOC債ファンド 新興国高金利通貨コース	467,512円
・世界標準債券ファンド	7,424,643円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	347,673円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	7,327,059円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	318,532円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	6,785,094円	・アジア・ハイイールド債券ファンド(為替ヘッジあり)	315,849円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	6,677,636円	・グローバルCOC債ファンド 先進国高金利通貨コース	288,963円
・RS豪ドル債券ファンド	5,978,333円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース>(毎月分配型)	120,020円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	5,964,682円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・グローバルCOC債ファンド 円ヘッジコース	5,750,110円	・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス(毎月分配型)	80,294円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	4,831,451円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジあり)	57,611円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	3,932,333円	・グローバル株式トップフォーカス	41,826円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	3,237,572円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・オーストラリア・インカム株式ファンド(毎月分配型)	2,510,659円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・アジアREITオープン(毎月分配型)	2,316,490円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グリーン世銀債ファンド	2,244,601円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア(為替ヘッジなし)	18,822円
・SMBC・日興 世銀債ファンド	1,761,404円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,402,012円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・エマージング・プラス・円戦略コース	1,267,559円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース>(毎月分配型)	1,132,669円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・日興マナー・アカウント・ファンド	1,120,004円		
・グローバルCOC債ファンド ヘッジなしコース	1,108,192円		

(注) 1口当たり純資産額は1.0025円です。

## ○損益の状況

(2019年10月16日～2020年10月12日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		円
	受取利息	△	201,655
	支払利息		491
(B)	保管費用等	△	202,146
(C)	当期損益金(A+B)	△	202,744
(D)	前期繰越損益金		1,615,569
(E)	追加信託差損益金		1,156,878
(F)	解約差損益金	△	376,840
(G)	計(C+D+E+F)		2,192,863
	次期繰越損益金(G)		2,192,863

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○お知らせ

## 約款変更について

2019年10月16日から2020年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。